

# 「例年」ではない年に、 私たちができることを。

自然災害や天候不順により9年ぶりの不作に見舞われた2018年は、北海道にとっても、北海道米にとっても、試練の年でした。自然が相手の農産物。人の手が及ばぬこともあります。けれど、人の手によってできることもまた、あるはずです。こんなときだからこそ、北海道の食卓を北海道のお米で支えたい。お米をつくる人と食べる人の両方、つまり北海道のみんなを元気にしたい。そんな気持ちを込めてホクレンがお届けする「平成最後の30年産米」です。



ゆめぴりか 9割 + おぼろづき 1割使用

※「北海道米の新たなブランド形成協議会」で定めた厳しい品質基準に若干満たない「ゆめぴりか」を主に使用しています。

※ホクレンパルライスの独自ブランド「八十九おぼろづき」。この厳しいブランド品質基準に若干満たない「おぼろづき」を主に使用しています。

この商品の売上の一部(1kg当たり1円)を、「北海道の赤い羽根共同募金」に寄付し、自然災害からの復興や社会福祉活動などに活用していただきます。